



森小学校だより

12月 校長の話 白い子犬

私が子供のときに聞いた話です。コスモスの花がいっぱいに咲く頃、自然豊かな小さな町にアキオという男の子がいました。小学校2年生のアキオは学校から帰ると、いつも近くの川やお宮（神社）で友達と遊ぶことが大好きでした。ある雨の日、傘をさしていつものようにあるお宮の前を通りかかると、クンクンという子犬の鳴き声が聞こえてきました。不思議に思ったアキオは声のする生垣の方へ近づいていきました。すると、生まれて間もない白い子犬が震えながら鳴いていました。よく見ると前足には怪我の跡があります。かわいそうに思ったアキオは雨宿りができるところへ連れて行き、見つけた空の缶に水をくんでしばらく様子を見ていました。家に帰ってからも子犬のことが気になってしかたがありません。翌朝、学校でも子犬のことが気がかりで、元気がありませんでした。心配した仲よしの友達が声を掛けてきました。アキオは、「う～ん、あのね…」学校が終わり、4人の友達とお宮に集まると、子犬は昨日と同じように震えながら鳴いていました。4人は何とかしようと、自分のおやつを半分を分け置いたり、ばんそうこうをはったり、お菓子箱と手ぬぐいを添えて寒さから守ろうとしたりしました。やがて、その話が他の友達にも伝わり、子犬を助けようと知恵を出し合いました。迷い犬のお知らせを書いた張り紙を作ったり、家族と話をしたり…。子犬を守るためにどうしたらよいか一生懸命に考えました。



中庭に咲くコスモスの花

数日が経ち、いつものようにお宮へ行くと友達のじょうじとお父さんが子犬の様子を見ていました。じょうじのお父さんが「この子犬をどうしようかね。」と尋ねてきました。周りの友達は「元気にしたい。」「助けたい。」と口々にいいました。「市役所に知り合いがいるから相談してみよう。」じょうじのお父さんがそういうと、子供たちは半信半疑でしたが、納得をし、皆でお世話になったお宮のお掃除をしました。アキオは考えました。一つの小さな命を守るために一人一人が一生懸命に知恵を出し合ったことや困っている友達に皆で手を差し延べて協力し合ったこと。それを思うと心が温かくなり、うれしい気持ちになりました。アキオに笑顔が戻りました。

白い子犬がその後どうなったのか、はっきりと分かりません。しかし、飼い主のもとへ無事戻ったことを皆信じているようでした。そして、何十年後、アキオたちは友達同士顔を合わせるたびに子供の頃の懐かしい話が飛び交いました。そして、いつまでも思いやりのある仲のよい同級生でいたということです。

開校150周年の記念植樹をしました

11月14日に開校150周年を祝う記念植樹を行いました。植えたのはネコヤナギ、ロウバイ、センリョウ、キンモクセイ、ムクゲ、カラタネオガタマの6樹種です。これから四季それぞれに花を咲かせながら、森小学校の子供たちの成長を温かく見守ってくれることと思います。



花いっぱい大作戦に参加しました

花いっぱい委員会の子供たちが、県農業局とSBSプロモーションの協力を得て、フラワーアレンジメント体験を行いました。子供たちは、地元のいとう生花店の伊藤さんのアドバイスを聞きながらバラやガーベラ等のいろいろな種類の生花をきれいにいけることができました。子供たちが作成したアレンジメントは、教室や廊下に飾られて校内がとても華やかになりました。花いっぱい大作戦は大成功でした。



生活科、総合的な学習の時間、社会科 学習の様子

10月から11月にかけての生活科や総合的な学習の時間、社会科で多くの体験活動が行われました。子供たちは、専門家の話を聞いたり、普段の授業とは違う体験したりしながら多くのことを学ぶことができました。

1年生：地域の行事食（おはぎ）作り、秋見つけ 2年生：遠江総合高校での芋ほり

3年生：栄町屋台見学、ピアゴ見学、ハウス食品オンライン工場見学

4年生：点字体験、世界の文化とくらし講座 5年生：スズキ歴史館見学、森林教室

4、5年生：アスリート（バスケットボール元日本代表の小池さん）による授業



12月の行事予定

日	曜	行 事	日	曜	行 事
1	金	B5日課	15	金	B日課 6年修学旅行
4	月	B5日課	18	月	B5日課 給食最終日
5	火	B5日課 校納金振替日			5年観音山宿泊訓練説明会
6	水	B5日課 読み聞かせ 避難訓練	19	火	B4日課
7	木	B5日課 150周年記念航空写真撮影	20	水	B4日課 終業式 個人面談
8	金	B5日課	21	木	個人面談
11	月	A5日課 年長児との交流週間	22	金	個人面談
12	火	3年しいたけ見学	25	月	個人面談
14	木	6年修学旅行			

冬休み 12月21日(木)～1月8日(月)